

参考データ

(令和6年7月時点)

- 「デコ活」※立上げ：令和4年（2022年）10月25日
- デコ活応援団（官民連携協議会）会員：約1,600
(企業 約900、自治体 約300、団体等 約400)
- 取組、製品・サービス発信：約450
- 官民連携プロジェクト数：約100（活動中含む）
- デコ活宣言：約7,000
(企業、自治体、団体 約1,500、個人 約5,500)

※デコ活：「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称



ロゴマークは、一人ひとりの日常の取組が大きくなうねりになる「バタフライエフェクト」をイメージし、蝶のデザインを採用

環境省 地球環境局 デコ活応援隊

(脱炭素ライフスタイル推進室) [隊長：島田]

〒100-8975
東京都千代田区霞が関1-2-2

TEL：03-5521-8341
MAIL：decokatsu@env.go.jp

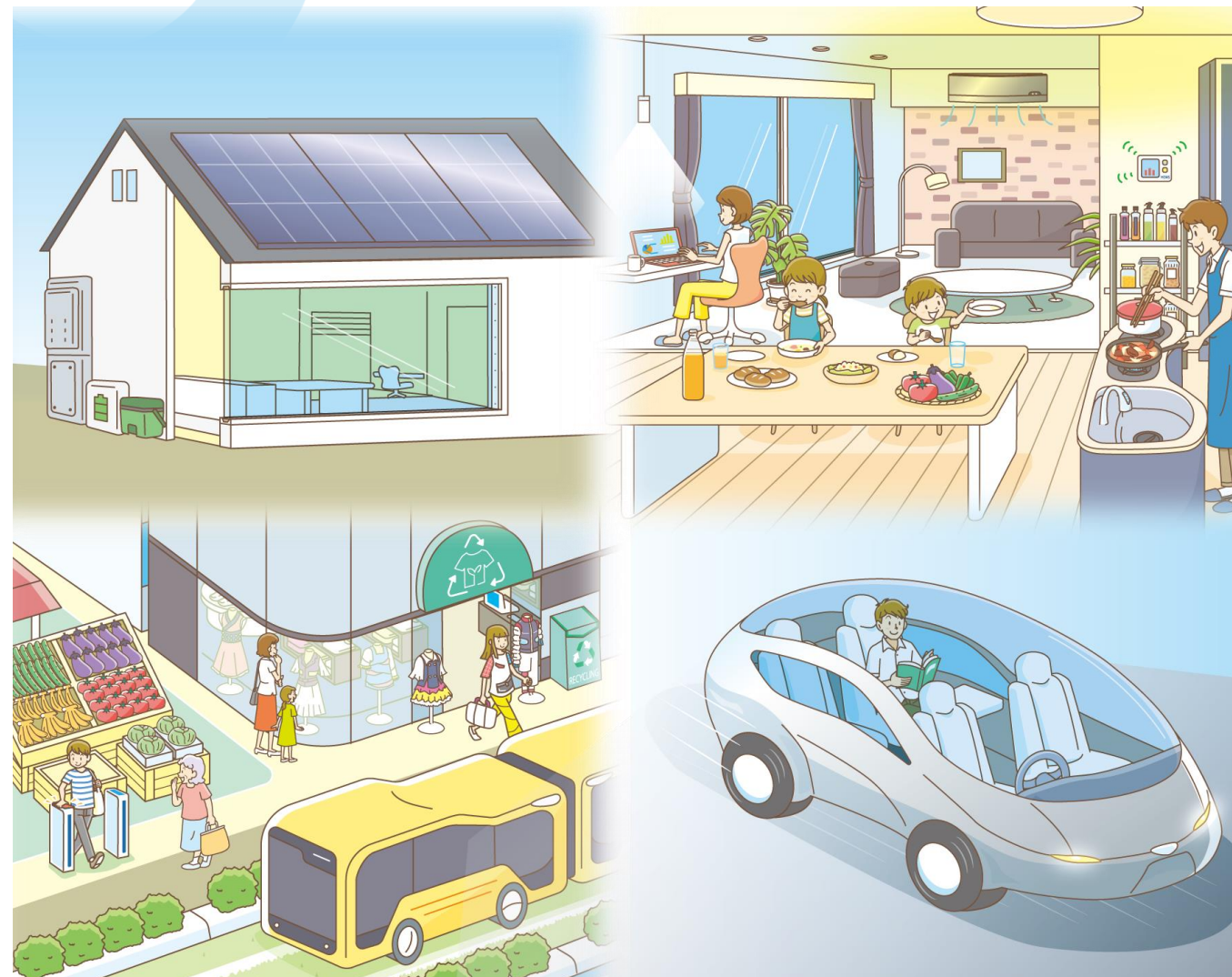
デコ活ポータルサイト



デコ活



「デコ活」のすすめ



「デコ活」のすすめ

国民・消費者のより良い豊かな暮らしや働き方を実現しCO₂削減につなげる

国として初めて将来の暮らしの絵姿を提示



まずはここから始める4つの取組

デコ活アクション まずはここから

- デ 電気も省エネ 断熱住宅
- コ こだわる楽しさ エコグッズ
- カ 感謝の心 食べ残しゼロ
- ツ つながるオフィス テレワーク

国民の暮らし創りを官民で後押し

「デコ活応援団」(官民連携協議会：約1,600の企業、自治体、団体等が参画)

「デコ活予算」豊かな暮らし関連予算

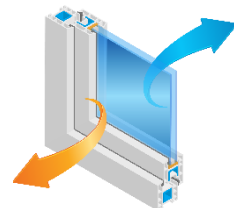
(令和5年度補正予算及び
令和6年度当初予算総額：2,940億円)
※企業、自治体、団体等のプロジェクトを支援
(新規予算：38億円)

「暮らしの10年ロードマップ」

戦略的に取組を展開するため令和6年2月に策定

事例

- ① 先進的な断熱性能の窓に交換するリフォームに補助支援(最大200万円)
- ② 消費者にDXで直接節電を要請するとともに、インセンティブを提供し、省エネを実践
- ③ 公共交通(電車、バス等)のフリー乗車券と体験イベントで意識改革・行動変容の機会に



お願い

- ① 「デコ活応援団」への参画と国民の暮らしを後押しする官民連携プロジェクトの実施
- ② 「デコ活宣言」(取組、製品、サービスで国民の暮らしを後押し・自ら率先してデコ活を実践)の実施
- ③ 日々の取組に「#デコ活」をつけてSNS等で発信・展開